

李氏来日問題：麻生外相が中国をけん制 参院予算委

麻生太郎外相は17日の参院予算委員会の外交・防衛集中審議で、台湾の李登輝前総統が5月の来日を希望していることについて「第一線で活躍している政治家でもないし、単なる年老いた老人が1人来るたびにワーワー言うのはいかなものか、と言っている人がいる」と述べ、01年と04年の李氏来日に強く反発した中国をけん制した。

昨年の愛知万博以降、台湾からの観光客は90日以内の短期査証(ビザ)が免除されるようになったため、李氏の来日が観光目的なら日本政府が特別に拒否しない限りビザなし入国が可能。

外相は「李登輝って人が来るか来ないか知らないが、それに直接かかわり合うつもりはない」と述べ、李氏の入国を拒まない考えを示した。【平田崇浩】

毎日新聞 2006年3月17日 20時33分